

平成30年7月12日

各 位

大同生命保険株式会社  
代表取締役社長 工藤 稔

## 「サイバニクス・エクセレンス・ジャパン(CEJ)ファンド」への投資

— ファンド投資を通じたスタートアップ企業との協働の取組み —

T&D保険グループの「大同生命保険株式会社」(社長:工藤 稔、以下「当社」)は、業務提携関係にある「CYBERDYNE株式会社」(社長:山海 嘉之)が、「グローバル・ブレイン株式会社」(社長:百合本 安彦)、および株式会社みずほ銀行の子会社である「みずほキャピタル株式会社」(社長:齊藤 肇)とともに設立したCEJキャピタル株式会社の運営する「サイバニクス・エクセレンス・ジャパン(CEJ)ファンド」\*1(以下「本ファンド」)への投資を決定いたしました。

本ファンドは、医療・ヘルスケアやロボティクス・AI・ビッグデータなどの分野において、革新的な技術を持ったスタートアップ企業への投資と支援を通じ、「我が国が抱える社会課題解決」と「新産業創出」に貢献することを目的としています。

当社は、これまでもCYBERDYNE株式会社の開発・提供するロボットスーツ「HAL®医療用下肢タイプ」による所定の難病治療を保障する業界初の医療保険「HALプラス特約」を発売するなど、同社との協働を進めてまいりました。

本ファンドへの投資を通じ、スタートアップ企業の先端技術を活用した新商品・サービスの開発に積極的に取り組むことで、新たなテクノロジーによる業務革新を、成長戦略の柱としてより一層推進していく方針です。

当社は今後とも、中小企業の更なる成長と発展をご支援し、お客さまに「最高の安心」と「最大の満足」をお届けする生命保険会社を目指してまいります。

### \*1 サイバニクス・エクセレンス・ジャパン(CEJ)ファンド概要

- ①名 称：サイバニクス・エクセレンス・ジャパン1号投資事業有限責任組合
- ②所 在 地：東京都渋谷区
- ③設 立：平成30年7月
- ④投資対象：医療・ヘルスケアやロボティクス・AI・ビッグデータなどの分野において、革新的な技術を持ったスタートアップ企業

以 上

〔お問合せ先〕 広報課 TEL. 03-3272-6206



CYBERDYNE株式会社は、社会が直面する様々な課題を「サイバニクス:人・ロボット・情報系を融合複合した新学術領域」を駆使して解決することを目指している企業です。CYBERDYNE株式会社の代表的な製品であるロボットスーツ「HAL®」は、「HAL®医療用下肢タイプ」(以下、「医療用HAL®」)や「HAL®福祉用下肢タイプ」、「HAL®腰タイプ介護支援用」などがあり、医療・福祉・生活分野(オフィスや工場などの職場を含む)で活躍しています。

当社は、人々の健康で豊かな社会づくりに貢献するため、平成28年9月にCYBERDYNE株式会社と業務提携契約を締結しました。



医療用HAL®

#### 協働の取り組み ~平成29年7月、業界初！医療用HAL®による治療を保障する商品の発売~

「医療用HAL®」による所定の難病治療を保障(一時金で100万円をお支払い)する商品「HALプラス特約」を平成29年7月に発売しました。

当特約は当社医療保険「Mタイプ」に保険料無料で付加することができ、業界初の先進的な保障内容が多くのお客さまにご好評いただき、付加契約が26万件を超えております。(平成30年3月末時点)



#### グローバル・ブレイン株式会社

グローバル・ブレイン株式会社は、平成10年設立のベンチャーキャピタルです。平成13年に初めてのファンドを組成し、アーリーステージのスタートアップ企業をハンズオンで支援するベンチャーキャピタル事業を本格的に開始して以降、運用総額は約1,035億円まで拡大しています。今後も、日本および世界を代表する大企業およびスタートアップ企業との関係性を強化し、スタートアップ企業へのハンズオン支援、アライアンス構築支援、より強固なファンド運営管理・モニタリングを含め、大企業・スタートアップ企業双方に対して価値あるファンドを目指しています。

#### MIZUHO みずほキャピタル株式会社

みずほキャピタル株式会社は、昭和58年設立のベンチャーキャピタルです。平成14年にみずほフィナンシャルグループにおける統合ベンチャーキャピタルとしてスタートしました。平成30年3月末時点の投資残高は約145億円であり、投資先の新規上場実績(累計)は822社(国内781社、海外41社)に及びます。